

みたねの学校

美点凝視

第6号
—発行者—
三種町教育委員会
教育活動推進員
渡邊 清彦

中学生が地域で元気を 養護施設等の夏祭りに出演



山本中吹奏楽部

琴丘中3年生

夏休み期間中、中学生が地域の行事に参加し吹奏楽の演奏をしたり参加者と交流したりしました。

琴丘中3年生は「希望苑音楽祭」に参加し、軽快な音楽に合わせて「よつちよんは笑顔を参観していただきありがとうございます」と入居者の皆さまに笑顔で参観していただき、工藤雄斗さんは「3か月ぶりでしたが上手に踊れました。たくさんのお手紙をいただきました。嬉しかったです。」と話しました。

山本中吹奏楽部は「森岳温泉夏まつり」に出演し、夏のうたコレクションやひまわり約束などの演奏に温かい拍手をいただきました。アンの元気に演奏で締めくくりました。

山本中吹奏楽部は「協力をした。」と話しました。

八竜中吹奏楽部は「やかた夏祭り」に出演し、ヤングマンや北酒場などの演奏に盛大な拍手をいただきました。佐々木大彩さん(3年)は「観客からアンコールや拍手があつて楽しく演奏ができました。」と話しました。

八竜中吹奏楽部は「美幸苑音楽祭」に出演し、演奏後に協力した。松森未来さん(2年)は「演奏中、楽しんで手拍子をして拍子をとって私も楽しんでました。」と話しました。



八竜中吹奏楽部



森小歌舞伎クラブ
16日「伝統芸能の日」伝統芸能の祭典開催。みたねの森岳小歌舞伎クラブの皆さんが表現豊かに

歌舞伎を披露しました。森岳歌舞伎保存会(石塚善信会長)の指導を受けながら練習を重ね、

子ども歌舞伎を演じた

存会の石塚会長は「練習通り上手にできていた。今後は子どもたちに伝えていきたい。」と話しました。三浦葉聖さん(6年)は「準備は万全で衣装を着てくれたのでよかったです。子ども歌舞伎をもっと広めたい。」と話しました。



当日は森小児童が献立を考えた。J.Aの協力で完成した森岳歌舞伎の味も色鮮やかでおいしかったです。よくおいしかったです。

小中が連携し空き瓶回収

山本地区小中学校

8月20日、山本地区の小・中学生が合同で地区内を回りながら空き瓶回収を行いました。昨年度から組みました。



琴丘中吹奏楽部

奉納相撲大会開催

金岡小学校



8月28日、志戸橋七星神社境内にて伝統の奉納相撲大会が開催され、金岡小学校児童も参加し大粒の汗を流しました。校舎前の神事の後の勢殿の保護者、地域の方々が見守る中、

年別に行いました。男子は、高学年と低学年の合同で組が始まりました。戦の合図で取り組が始まりました。上手な技を出しながら勝負に挑んでいきました。観戦者は勝負がつくと拍手でちびっこ力士の健闘を讃えています。高学年男子は、優勝した蓮翔山(6年石井蓮翔さん)は「友達と練習した成果が出たうれしかったです。」と話しました。相撲大会は今後の言葉を通して感謝を話していただきました。



総代の河村廣健さんは「参加者が5、6人の年もあつたが耐えながら開催してきた。金小児童が参加してくれたとてもありがたい。今後もぜひ続けていきたい。」と話していただきました。

生も参加し小中連携の良い機会となつていきます。

事前のビラ配りにはクリーンアップも兼ねて7月22日に行われ、一人60枚も担当しました。石井玲那さん(1年)は「ビラ配りは大変だけれど空き瓶をいっぱい回収できたからうれしかったです。」と話しました。

暑い中、ビラ配りに精を出して回収当日は、地域の人の挨拶をしながら一輪車を押したり自転車のカゴにいっぱい積んだり頑張っていました。

各地区ごと回収した空き瓶は業者にも引き取っていただき、代金は福祉協議会に寄付する予定です。



編集後記

今年の夏、甲子園球場での金足農業高校硬式野球部の活躍に秋田県人としてたくさん感動と勇気をもらいました。町内の子どもたちも様々な活動を通して、地域の皆さんに元気や感動、感謝を伝えていく感じています。



安田萌愛佳さん(森小6年)は「おじいさんが軽トラックを出してくれてスムーズに進みました。協力していただきました。」と話しました。

信太裕次郎さん(山中2年)は「地域の方々が回収場所まで運んでくれて助かりました。小学生が3人来てくれて協力しながら運びました。」と話してくれました。